

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 岡山スイキユウ株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒700-0944 岡山市南区泉田371-1	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	44	業種名：道路貨物運送業		
事業の概要	岡山県下の4営業所に約280台を配置し貨物運送業を行っている。従業員は約600名。				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	倉富物流センター		岡山市中区倉富367-4	
	②	瀬戸内物流センター		瀬戸内市長船町土師168-1	
	③	泉田営業所		岡山市南区泉田371-1	
	④	早島物流センター		都窪郡早島町矢尾812-6	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input checked="" type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 280 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成29年度)	(令和元)年度排出量	目標年度(令和4年度)
	11,685 t CO ₂	11,415 t CO ₂	12,700 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和元)年度排出量
	①	倉富物流センター	9,742 t CO ₂
	②	瀬戸内物流センター	399 t CO ₂
	③	泉田営業所	956 t CO ₂
	④	早島物流センター	318 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成30年度 ~ 令和4年度 (5箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	2.3 %	4.4 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上金額	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		247,000 t CO ₂ /(億円)	241,292 t CO ₂ /(億円)	236,000 t CO ₂ /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和元年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

5年計画の2年目として順調に成果が出ているのではと感じています。今まで指導してきた事が成果として現れてきているのではないかと思います。

【推進体制】

各営業所に管理者を置き、現場での指導強化
本社管轄の専任指導官を任命し、各営業所へ出向きエコドライブ等の指導強化。
前年より指導官の人数を増やす。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
全営業所	(令和元年度実施分) 最新規程適合車の導入 エコタイヤ交換 省エネ運転講習会を受講させる デジタル式タコグラフ・ドライブレコーダーによる個別指導 走行キロ数よりエンジンオイルやエレメント類を適切に交換 タイヤ空気圧を毎月管理者が確認し、適切な空気圧を管理 乗務員個々が月間燃費目標を設定し、運行毎に燃費を計算 ドライブレコーダーの追加導入 (今後実施予定分) 照明設備の変更（蛍光灯等のLED化） 最新規程適合車の導入 パソコンのスタンバイモードの設定

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・冷暖房設備の使用電力低減のため、温度調整をこまめに行う
- ・社外施設にてエコドライブの教育
- ・グループウェアにて節電等の啓蒙
- ・エレベーターの利用制限